


H29 ○○中学校 研修会(60分)

## よりよい「○○タイム」実践に向けて

これまで、先生方が創り上げてきた「○○タイム」という「文化」その継承&育成のため、一緒に学びたいですね！




名城大学 曾山和彦

2017.12.13

## ○○タイムを参観して

「打ち上げ花火」の5条件は揃っていたでしょうか？



- 短時間の活動であれ
- ルールと型が徹底された活動であれ
- 繰り返し行える活動であれ
- 生徒同士がかかわりを楽しめる活動であれ
- 教師自身も楽しめる活動であれ

特に大切な「型」; 「型の3要素」(齊藤, 2003)

1. 誰でもその場で教えられる
2. 誰が教えても同じようにできる
3. 誰がやっても同じ効果がある

「型」の習熟により、それはやがて「技」となる。○○タイムは、生徒のかかわりの力を育む、先生方の「技」になってきましたか？


2

## 依佐美中を超える！ 大きな期待がかかる鳥取市立桜ヶ丘中学校の実践研究

～短時間グループアプローチの習得と活用～学びのアクティブ・ラーニング化～

- 実践導入の経緯: 入学直後の人間関係トラブル多し。短時間グループアプローチ(GA)導入し、関係づくり、学級づくり、授業づくりまでねらう。
- GAの実際: 毎週水曜日5限後10分間の「桜咲タイム」。GAでねらった「ふれあいづくり」「ソーシャルスキル育成」をもとに、各教科の授業等でもペア・グループ活動を展開する。
- GAの成果: 「生徒は桜咲タイムのねらいを意識し、ルールを習得して円滑な実施ができていますか？」の間に、94%の教員が肯定評価。
- GAの課題: 各教科の授業等にGAの成果を転用しているのは6割の教員。アクティブ・ラーナーの育成につながる組織的な授業改善が課題。
- GAの拡がり: 29年度から校区の4小学校も同じやり方のGA導入。

5つの学校が「桜咲タイム」という共通実践を展開！  
きっと「すごいもの」が生まれます！


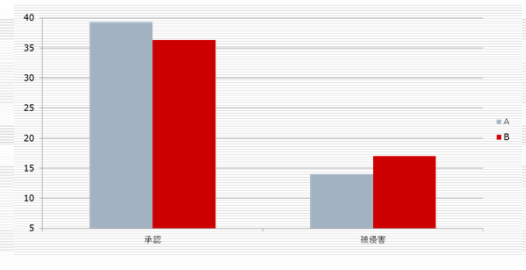


3

科研費協力校(4校)の中、中学校区としての共通実践が秀逸！

## 小中連携実践の効果

どちらも良い中学校ですが、それでも差が明らか…


項目	A (桜ヶ丘中)	B
承認	~38	~35
改善	~14	~16

A: 桜ヶ丘中。QU満足度尺度にて、統計的にも「有意差」が明らか！

4

## よさっぴタイムの効果

実践先進校 依佐美中の先生の声です




毎年先生の話を聞くたびに初心にかえることができました。高校に進学した卒業生が中学校に来た「先生、よさっぴタイムよかったです」と言っていました。その生徒は中学時代、なかなか先生と関わることができず、孤立していました。それが、よさっぴタイムのおかげで、高校で新しい友達を作ることができていました。その話を聞いて、改めて意図的に先生と関わりたいと思う生徒が増える必要を感じました。さらによさっぴタイムは17日くらいだと思います。

5

## しおさいタイムの効果

私の「生徒講演」感想 依佐美中を追いかける一色中の先生方の声です



・グループワークを行う時に、学年が上がるにつれて上手にかかわって話し合いができていました。「しおさいタイム」の効力を実感しました。まだ「しおさいタイム」を1回しか経験していない1年生は、グループでも目を合わせないし、うなずきもないし、当然笑顔も少なかったです。これから1年間でどう変わっていくのか楽しみにになりました。

・昨年担任している男子がいます。昨年は、しおさいタイムが始まったとき、無表情でつまらなさそうにしている時間が長い子でした。当然、自分から話すことなどない子でした。でも、講演会中に二者択一を行ったとき、ふと私とその子のグループを見ると、自分から友達に「なんでご飯が好きなの？」と尋ねる姿が見られました。もちろん笑顔です。しおさいタイムを通し、この子に変化が見られたことを嬉しく思います。生徒たちには楽しくゲーム感覚でできるしおさいタイム。生徒たちを見ると、確実にソーシャルスキルが身につけているなあと感じました。今後も続けていきたいと思えます。

6

## 短時間グループ アプローチの最終形

大学での実践から

- 1分間スピーチ
- お題は「1週間のエピソード」
- 聴き方のルールは「表情、顔を大切に聴く」のみ
- 全員終了後、「井戸端会議」(フリートーク)

↑

- 1ヶ月固定のグループを作り、第1週は「アドジャン」等のエクササイズで関係づくりの一步を踏むようにする。
- 第2週～4週は、「1分間スピーチ」実施。毎回10分間の活動。学生たちから大好評&効果も抜群!

「安心・安全の枠」を明確にすることで、全ての学生が取り組んでいます。

## ソーシャルスキル・トレーニング(SST; social skill training)

□ SSTの骨子

<基本展開>

1. インストラクション(言語指示)
2. モデリング(示範)
3. リハーサル(実行)
4. フィードバック(評価)

してみせて、言って聞かせて、させてみて  
ほめてやらねば 人は動かじ

### 演習; 1分間スピーチ

ねらい; 挨拶、話の仕方、  
話の聴き方(顔、視線、表情等)

## 構成的グループ・エンカウンター(SGE; structured group encounter)

SGEの2本柱; エクササイズ & シェアリング

- エクササイズのやりっ放しにせず、「〇〇に気づいた、〇〇を感じた」等、個々の気づきをうながすシェアリングがとても大切

### 演習; 1分間スピーチ

ねらい; 自他理解

## ソーシャルスキル・トレーニング(SST)と 構成的グループ・エンカウンター (SGE; Structured Group Encounter)

□ SSTは「**行動**の教育」。教えが**なじむ**  
→ 行動理論ベース

□ SGEは「**感情**の教育」。教えが**なじまない**  
→ 実存主義、ゲシュタルト理論ベース

國分先生に学んだ  
「りんごを描かせる」エピソードとは...

## まとめ

- 生徒という「花」は必ず開く
- 思考の「一枚岩」は難しくとも、行動の「一枚岩」にはなれる。プロならば...
- 「文化」を継ぎ、「文化」を育む

また、お会いしましょう!

拙著紹介

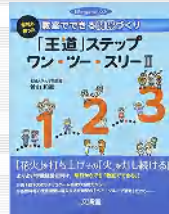
## 「オニの心」シリーズ (明治図書)

私の初単著! 思い出の著作です!

「オニの心」は私のお気に入りのタイトル

拙著紹介

## 「王道」シリーズ(文溪堂)



私の実践・研究の現在地をまとめました！



「王道＝正攻法の基本型」の教育を目指して

13